

## 樽前会西日本支部 2024 秋のハイキング 実施報告

～紫式部ゆかりの寺「石山寺」探訪（2024.12.14 滋賀県大津市）～

西日本支部 嶋田 努

先日、樽前会西日本支部の行事として「2024 秋のハイキング」を実施しました。今回は大河ドラマ「光る君へ」の主人公・紫式部が「源氏物語」を起筆したとされる滋賀県大津市の石山寺を訪れる企画です。残念ながら当日は雨と寒さでハイキング日和とはいきませんでした。奥様2名を含む13名の皆さんにご参加いただきました。

《ハイキングコース》

JR 石山駅集合 ⇒ 昼食 ⇒ 「瀬田の唐橋」～瀬田川沿い散策 ⇒ 石山寺

集合は JR 琵琶湖線の石山駅。松尾芭蕉の像をバックに集合写真を撮ったあと、小雨がぱらつくなか、元気？に出発です。ちなみに滋賀県は松尾芭蕉との縁も深く、史跡や句碑が多くあります。



JR 石山駅前広場にて（後ろが芭蕉像）

まずは20分ほど歩いて腹ごしらえです。国道1号線の瀬田川大橋を渡り川沿いを400mほど南下します。天気が良いと橋上からは延暦寺でおなじみの比叡山がきれいに見えるのですが、残念ながら雨雲に隠れて見られませんでした。

昼食は瀬田川沿いにあるお店「吾孀」さん。地元名産の「瀬田しじみ」を使用した看板メニューの「しじみかき揚げそば」をいただきました。いつも賑わっている人気のお店ですが、今回は中村猛利さん（C-29）のお取り計らいで宴会席を準備していただき、ゆっくり休息することができました。

さて、身体も温まったところでハイキング再開です。「あと何km歩くのかな・・・」「このまま帰りたい・・・」などと弱音が聞こえてきましたが、これからがハイキング本番です。近くにある依藤太のムカデ退治伝説が残る雲住寺と龍王宮秀郷社に寄り道したあと、いよいよ石山寺に向けて出発です。残り約2km/30分、相変わらず小雨がぱらついていました。



昼食の一コマ



瀬田の唐橋にて

石山寺へは日本三大名橋の一つ「瀬田の唐橋」を渡り瀬田川沿いを南下します。途中、大学ポート部の艇庫を横目に少し進むと紫式部カラーに染まった京阪石山寺駅が見えてきます。その先に参道が続いていて10分ほど歩くと目的地の石山寺です。

石山寺では皆さん自由行動です。紅葉の時期は過ぎていましたが、それでも所々色づきが残っていてそれなりに楽しめたのではないのでしょうか。また境内には古い建物や紫式部ゆかりの場所もあり時代を感じていただけと思います。

最後に、石山寺では大河ドラマ「光る君へ」を紹介する企画展・大河ドラマ館が開催中ですが、大内さん（M-1）が来館25万人突破ということでハイキングに花を添えてくださいました。



石山寺の入り口 東大門（重要文化財）にて

石山寺を堪能したあとはバスでJR石山駅まで戻り解散です。皆さんお疲れさまでした。

解散後は希望者で反省会を兼ねた打ち上げです。ほぼ打ち上げだけの宴となりましたが、お互いの近況報告で盛り上がっていました。

昼食・瀬田の唐橋



しじみかき揚げそば



瀬田の唐橋 全景

石山寺



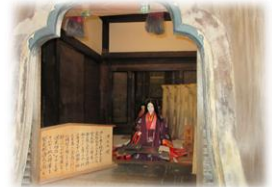
本堂 (国宝)



硅灰石(天然記念物)と多宝塔(国宝)



大内さん 来館 25 万人突破



源氏の間



紫式部像

反省会&打ち上げ

